

一番町ロビー 2019 07 月のご案内

1F GALLERY

開館時間 / 10:00~18:00 (最終日は17:00まで)
休館日 / 木曜日 ※入場 / 無料

6月28日(金)~7月3日(水) 第12回 とんぼ玉教室生徒作品展

ガラス工房 初月

ガラス工房初月のとんぼ玉教室生徒作品展(展示・販売)を開催します。とんぼ玉とは、さまざまな色があじり合っていて、小さなガラス玉のことです。起源は古代メソポタミアと言われ、日本では古墳時代から始まり江戸時代に多く作られています。教室ではとんぼ玉の他にも、炎の中でガラスを溶かして作る技術(バーナーワーク)を使い色々な作品を作っています。バーナーワークの技術や、さまざまな作品をぜひご覧ください。皆さまのお越しを心からお待ちしております。



<http://hatuki.her.jp>

7月5日(金)~7月10日(水) 第4回 杜のよいち展

スケッチ、版画、建築設計を愉しむ会

55年前に仙台で建築学を学んだ同期生5人が、退職後、仕事を離れて制作した作品を持ち寄り展示します。



7月12日(金)~7月17日(水) 第12回 IZUMI&若林木の会 木版画展

IZUMI木版画会・若林木の会

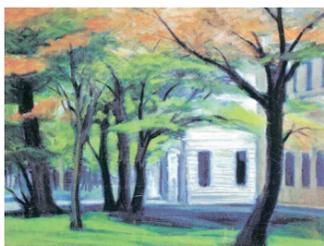
NHK文化センター仙台教室「木版画入門教室」及び「若林木の会」で木版画の面白さ、楽しさを学ぶ仲間の第12回目の展示会です。各人が木版画の持つ素朴な力強さに惹かれ苦心しながらも心を込めて制作しました。個性豊かなそれぞれの作品をお楽しみいただければ幸いです。



7月19日(金)~7月24日(水) 野外スケッチ会・四季展

野外スケッチ会・四季

県内の景勝地の四季を中心に会員14名でスケッチ活動を行っています。この度、一年間の活動成果を発表します。水彩、油彩、オイルパステルなどで描かれた個性ある作品を見ていただけたと思います。ぜひ、ご鑑賞ください。



7月26日(金)~7月31日(水) 宮城県指定無形文化財 栗駒の正藍染展

仙台藍染研究会(会長:庄子 晃子 東北工業大学名誉教授)

自給生活が続いていた頃の染織文化を今に伝える栗駒の正藍染。宮城県栗原市栗駒町の千葉あやの、よしの、まつ江と三代にわたり傳承されてきました。日本最古の染色技法を守り続ける千葉まつ江さんの仕事を紹介し、染め上がったばかりの藍染作品を展示・販売します。後継者とともに一年間歩んだ地道な日々の成果をご覧ください。



2F HALL

2F ホール利用のご案内

開館時間 / 10:00~19:00 休館日 / 日曜日・祝日・木曜日

2F ホールイベントのご案内

入場 / 無料(ご予約は不要です) 定員 / 120名

市民公開講座 サンモール一番町商店街振興組合の協賛で行っております。

まちなか美術講座 宮城県美術館の学芸員が美術作品の魅力についてお話しします。

市民公開講座 No.471 7月5日(金) 18:00~19:30

人文社会

アメリカと日本の大学のカリキュラムは何が違うのか

中島 夏子(東北工業大学 教職課程センター 准教授)

アメリカの多くの大学では、専門を決定して入学しないこと、卒業研究は必修でないこと、1科目あたり3~5単位が一般的であることなど、日本の大学とは異なる点が多くあります。そうしたアメリカと日本の大学のカリキュラムの違いについて、具体的な事例を用いて紹介をします。

まちなか美術講座(第60回)

7月20日(土) 13:30~15:00

東北ゆかりの日本画家 平福百穂

菅野 仁美(宮城県美術館 学芸員)

平福百穂(1877-1933)は東北を代表する日本画家です。近代日本画の黎明期に写生を基礎とする自然主義を深め、画業を一貫して心に映った自然を描きました。同時代の画家や歌人たちとの交友も広く、新聞雑誌の挿絵や歌作まで広い関心を示した百穂の制作の道行きを、展覧会の前期後期それぞれの注目作品を紹介しながらお話しします。



《獵》1920年(宮城県美術館蔵)

東北工業大学では、市民の皆さまとのふれあいの場として、一番町にロビーを開設しております。
お気軽にお越しください。(入場無料)

東北工業大学 一番町ロビー Tel 022-723-0538

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1(TMビル) Fax 022-263-8606 E-mail/lobby@tohtech.ac.jp http://www.tohtech.ac.jp/

